

第四十一回帝國議會 衆議院 道路法案委員會會議錄(速記)第四回

會議

大正八年二月十二日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

廣岡宇一郎君 今井 今助君 平島 松尾君
磯部 尚君 高橋 辰二君 横田 孝史君
阿部武智雄君 金澤 仁作君 小山 松壽君
廣瀬 鎮之君 石川 玄三君 高田 松平君
氣賀 勘重君 戸井 嘉作君 中川隣之輔君
長田 桃藏君 森 秀次君 森本一郎君
今村 七平君 大飼源太郎君 長峰 與一君
高木 正年君 大口 喜六君 則元 由庸君
坂口仁一郎君 高松 正道君
出席政府委員左ノ如シ

内務省土木局長 堀田 貢君
内務書記官 池田 宏君
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ
内務書記官 佐上 信一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

道路法案

○委員長代理(磯部尚君) ソレデハ會議ヲ開キマス、委員長ガ差支ガザイマスカラ、私が代理ヲ致シマス

○高木正年君 逐條ニ御掛リナリマスカ

○委員長代理(磯部尚君) 今日カラ逐條ト云フコトニナッテ居リマス、便宜上一章毎ニ致シマセウカト思ヒマス、御異議ガゴザイマセスカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○高木正年君 第一章ノ第二條ニ就テ質問ガアリマス、此第二條ニハ道路ニ附屬スル物件ニ付テノ定メガシテアリマス、所ガ同條ノ但書ニ「命令ヲ以テ特別ノ定メ爲スコトヲ得」ト云フ箇條ガアル、一體斯ノ如キ道路法ヲ規定ニナル以上ハ、成ルベク法律ニ明記シテ、命令ハ所謂補助ノ意味ニ於テ其法律ノ足ラザル所ヲ補ヒ、若クハ法律ノ事項ノ上ニ起ルベキ疑ヲ解ク爲メニ、補助ノタメニ爲スベキモノデアル、此但書ノ意味ヲ能ク詠味シテ見ルト、殆ド第二條ノ或ル意味ニ於テ改竄スルヤウニ聞エル、ズト二十何條カニモ之ニ矢張連帶シタ事ガ書イテアルガ、命令ヲ以テ定メタ事項ニ付テモ本法ニ依テ處分ヲ受ケル、即チ制裁ヲ受ケルト云フコトニモ書イテアル、此但書ノ命令ハ、恰モ本法ノ或ル

一箇條ヲ加ヘルト同ジ意味ニナッテ來ルヤウナ、強イ一ツノモノニナッテ居ル、此但書ノ事ハ豫メ今ヨリ期待ノ出來ナイ、ドウ云フ事ガ出來ルカモ知レナイト云フノデ、命令ニ讓リテアルノデアラウト思ヒマス、此邊ニ於テ當局ノ期待シテ居ル但書ハ、如何ナル箇條ヲ増加スルノデアアルカト云フコトノ御答ガ出來ルナラシテ戴キタイ、但シ斯ノ如キ事ハ成ベク但書ニ置カナイ方ガ、法ノ適用ニ付テ、無理ナ適用ガ自然起テ來ル虞ガナカラウト思フ、一向法文ダケデハ分リマセスカラ一應御尋致シマス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス「但シ命令ヲ以テ特別ノ定メ爲スコトヲ得」ト云フコトヲ規定シテ置キマシテモ、固ヨリ本法ノ精神ニ準據シ、本法ノ規定スル所ノ趣旨ニ從ヒマシテ、特別ノ定メ爲ス考デマリマス、然ラバ今日應用シ想像シ得ル道路ノ附屬物ト云フモノハ、ドウ云フ物デアアルカト云フコトニ付キマシテ、簡單ニ御答ヲ致シテ見タイト思フノデアアリマス、斯ウ云フ場合ガ命令ヲ以テ特別ノ定メ爲スコトガ宜カラウト思フノデアアリマス、ソレハ例ヘバ道路ノ境界標ノ如キ、道路ノ附屬物ト定メマシテモ、其建設及維持修繕ノ費用ヲ、管理者タル此行政廳ノ所轄スル公共團體ノ負擔トハセズニ、警察官署ノ負擔ニ爲スコトヲ必要トスルト云フガ如キ場合ニ於テハ、此本條ノ但書ヲ以テ特別ノ定メ爲サウト思フノデアアリマス、又街燈——市街ノ街路ニ點ケル燈火ノ如キモノデアリマスガ、街燈ヲ道路ノ附屬物トシテ、其點燈義務ヲ道路管理者以外ノ者ニ負ハシムルト云フガ如キ場合、先ヅサウ云フ風ナ場合デアラウカト考ヘテ居ルノデアアリマス

○高木正年君 此但書カ「特別ノ定メ爲スコトヲ得」トアリマス、特別ノ定メト云フコトハ、文章ノ上カラ見マスルト、肝腎ノ意味ガハッキリ致シテ居リマセウケレドモ、此法律以外ニ新ニ許可スルコトニナル、此法文ノ解釋トシテ、勢ヒ起ッテ來ル必要ノ條項デアリマス、或ハ命令ト云フデモ宜シイカモ知レヌ、特別ノ定メト云ヒマスルト、何方カト云フト此法ノ取除ニナッテ居ル、別ニ此法ノ箇條ニ書イテアル事カ、或ハソレト全ク精神ノ違ヒ、事柄ノ違フモノヲ決メルコトガ出來ル、サウスルト道路ノ附屬物ヲ定メルノデアアリマスカラ、大ナル權利義務ニ關係ノ無イヤウニハ見エマセウケレドモ、附屬物ノ中ニハ、渡船ガアリ、架橋ガアリ、又其他堤防、若クハ道路ニ關係ノ護岸ノ如キコトガ起ッテ、公共團體ノ權利義務ニ關シタ事ニモ色々適用サレル、等シク附屬物ト云フデモ、

新ニ法條ヲ設ケルコトニシマスレバ、勢ヒ法律事項ニ涉ラナケレバナラヌ、命令ニ讓ルベキ範圍デナイト思フモノモ、此但書ニ依リマスルト規定シテ行ケル、道路法ハ新ニ施カレマス法律デアッテ、嘗テハ太政官ノ布達トカ色々ナモノデアリマシテモ、此法律ノ解釋上經驗ナキ法案デアリマスカラ、ドウ云フコトニ問題ガ起ッテ來ルトモ限ラヌデアリマス、極メテ局限シテ、餘リ將來疑問ノ起ラヌヤウニ、又行政廳ニ或ル專横ヲ許サヌヤウニ、法律ノ規定トシテハ嚴格ナル規定ヲ置ク方ガ是ハ相當デアアル、若シ實際ニ於テ適用ノ出來ナイ場合ニハ、次ノ議會ニ之ヲ提出シテ、政府ガ改正ヲ御求ニナレバ宜シイ譯デアリマス、此但書ニ付テハ、聊カ前途ニ不安ヲ私共感ズルノデアリマス、唯今御話ニナッタヤウナ事ダケデアリマスレバ、或ハ差支ガ無イカ知ラス、併ナガラ此但書ガアレバ、如何ナル箇條モ之ニ附加シテ、命令ヲ以テ定メタ事項ニ付テハ、後ノ七條カニ依テ制裁ヲモ付スルコトガ出來ル、法律以外ニ人ノ權利義務ヲ局限シテ、サウシテ制裁ヲ付スルト云フ大切ナ事柄ガ起ッテ來ルノデアリマス、ソレ故ニ御尋シタルデアリマスガ、唯今政府委員ノ御答辯ノヤウナ事柄デアリマスナラバ、此但書ノ意味ヲモウ少シ直シテ、局限シタル意味ニ於テ命令ヲ出スコトニ、之ヲ改正ナサルコトノ意思ハ無イノデアリマスカ、念ノ爲メニ伺ッテ置キマス

○政府委員(堀田貢君) 本日道路法附屬命令ノ草案ト云フモノヲ差上ゲデアリマスガ、是ハ全體ヲ通ジテマダ未定稿デアリマシテ、必ズ斯ウスルト云フノデアリマセウガ、大體先ヅ骨子トナルベキ點ヲ拾集メマシテ、斯ウ云フモノデアアラウカト思ハレルモノヲ列舉致シマシタモノデアリマス、之ニ一番初メニ道路法第二條ノ省令事項トシマシテ、「一命令ヲ以テ特別ノ定メ爲ス場合」トシテ、先ヅ「街燈ヲ道路ノ附屬物トシ其ノ點燈ヲ管理者以外ノ者ノ義務ニ屬セシムル必要アル場合ハ第二條但書ノ定メ爲スコト」、「命令ヲ以テ附屬物ヲ定ムル場合」是ハ「管理者ニ於テ街燈撒水井戸等ヲ設クル必要アル場合ハ第四號ニ依リ附屬物ト爲スコト」ト云フ位ナ事デアリマシテ、當局ニ於キマシテハ、先ヅ斯ウ云フ程度ノモノハ——今想像ハ出來マセウガ、斯ウ云フ程度ノモノヲ規定スル位ナモノデアラウカト思フノデアリマス、隨テ此儘デアッテモ別ニ差支ナイト思ヒマスガ、何方イ文句ガアリマシテ、斯ウ云フ風ナ場合ヲ悉ク網羅シテ、而モ高木サシノ御懸念ニナルヤウナ濫ニ陷ルヤウナコトナイ句ガアリ

マズレバ、必之ヲ固執スル譯デアリマセス

○高木正年君 分リマシタ

○委員長代理(磯部尚君) 高木正年、宜シウゴザイマス

○高木正年君 今ノ箇條ハ宜シウゴザイマス

○委員長代理(磯部尚君) 第一章ニ就テ御質問ノ方ハ

ゴザイセヌカ、ゴザイマセヌカレバ第二章

○大口喜六君 第二章ニ就キマシテ少シク御尋致シタイ

ノデアリマス、道路ノ認定ト云フ事ノ意味デアリマス、此

法律案ノ趣意カラ云ヒマス、道路ノ認定ト云フコトハ、

行政廳ガ致ス意味ニナラズ、居ルヤウデアリマス、然ルニ第三

章ノ方ノ第二十條ニアリマス道路ノ新設ト云フコトニナリ

マス、是ハ管理者ガ之ヲ扱フコトニナラズ、居ルヤウデアリ

マス、サウスルト一方ニ路線ヲ認定スル場合ハ、國ガ行政廳

タル資格ニ於テ爲シ、ソレカラ新設スル場合ハ、管理者タル

ベキ者ガ爲ス、斯ウ云フコトニ分レルヤウデアリマス、成程

現在アリマス道路ヲ認定スル場合ハ、此法文ノ通りヤレ

バ宜シイ譯デアリマス、若シ新ニ道路ヲ開イテ、其道路ヲ

此五種類ノ中ノ何レカニ嵌メヤウトスル場合ニハ、如何ナル

手續ニ依テ嵌ムベキモノカ、實際此法ガ行ハレル場合ノ取

扱振リヲ少シク了解シ兼ネルノデ、其點ヲ承リタイノデス

○政府委員(堀田貢君) 成程唯今御尋ノ通り、認定ハ

主務大臣、府縣知事、郡長、市町村長ト云フヤウニナッテ

居リマス、サウスルト一方「道路ノ新設、改築、修繕及維持ハ

管理者之ヲ爲スヘシ」トナッテ居リマス、道路ノ路線ノ認定

ヲスルマデハ、道路ト云フモノガマダ公ノモノトシテ路線ノ定

ラヌ場合ガアルト、是ハ所謂管理ノ問題ガマダ起ラヌ時デ

アリマシテ、ソレデ此國ノ行政廳ガ行政廳トシテ路線ヲ認

定シ、サウスルト認定者ヲ以テ管理者トスルト云フ主義ヲ採

テ居リマス、ソコデ今度ハ管理者タル資格ニ於テ、道路

ノ新設、改築、修繕及維持ヲスル、サウスルト趣意ニナッテ居

ルノデアリマス

○大口喜六君 サウスルト直チニ實例ノ上ニ就テ疑惑ガ

起リマス、例ヘバ或ル市内ニ新ラシク道路ヲ設ケントスル

場合、其設ケントスル道路ノ形ノ無イ中ニ先キニ

認定ヲシナクテバナラナイ事ニナルダラウト思ヒマス、サウス

ル認定ニ依テ第五十二條ノ第一項ニ依テ、其行政廳タル市

廳ガ主務大臣ノ認可ヲ受ケ、監督官廳ノ認可ヲ受ケル事

ニナラウト思ヒマス、サウスルト何モ出来ナイ形ノ無イモノデア

ルガ、所謂路線ト云フモノガ形ノ上ニ想像サレテ認定サレ

テ、市道ト云フモノガ一線認メラ、ノデアル、ソレカラ新設

ノ場合ニハ、今度ハ管理者タル市廳ガ、更ニ五十二條ノ第

三ニ依テ更ニ監督官廳ノ認可ヲ取り、新設ノ許可ヲ得テ、ソ

レカラ始メテ事業費ヲ市會ニ提出スル、斯ウ云フ事ニナルヤ

ウニ法律ガ見エルノデス、果シテ其通りノ取扱ニナルノデ

アリマス

○政府委員(堀田貢君) 御尋ノ通りデアリマス

○大口喜六君 サウスルト同ジ路線ニ付テ、二回ノ認可ヲ

同ジ監督官廳カラ取ルヤウニナルノデアリマシテ、前ノ場合

ハ行政廳トシテ、後ノ場合ハ道路ノ管理者トシテデアリマス

ガ、人間ハ同ジモノデ、同ジ市町村長ガ、同ジ監督官廳ニ、

同ジ路線ニ付テ二重ノ認可ヲ受ケルコトニナリマス、果シ

テサウデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 實際ノ例ヲ申シマス、此二ツ

ハ何時モ其時期ヲ異ニシテ居ルモノデアリマシテ、例ヘバ東

京ヨリ某地ニ達スルモノ、今度ハ府道トシテヤッテ行キタ

イト云フ場合ニハ、マダドウ云フ設計デ、ドレダケノ工事ヲ

實行スルト云フ事ノ定ラヌ場合ニ多クハ起ルノデアリマス、

先ヅ以テ其點ニ付テ認可ヲ受ケ、然ル後財政ノ問題ヲ見

計テ、今度ハ道路ノ道幅五間ニシテ、斯ウ云フ方法ニ從ッ

テ是ダケノ仕事ヲヤルト云フ事ニナリマス、後トハ其豫

算計畫等ヲソレト會議ニ諮ヒマシテ、ソレニ依テ今度ハ

監督官廳ニ其點ニ付テ受ケルコトニナルダラウト思ヒマス

○高田平君 一寸議事ノ進行ニ就テ委員長ニ質問致

シマス、本案ハ餘程重大ナ案デアリマス、尙ホ質問ニ質

問ヲ重ネテ研究スル必要アリト信ジテ居リマス、唯今問ク

所ニ依レバ、本日此案ノ決定ヲ爲シテ、明日日本會ノ日程ニ

上セルト云フ如クニ聞キマシタガ、サウスルト事ニナッテ居リマ

スカ

○委員長代理(磯部尚君) 斷ジテソナ事ハアリマセヌ

○坂口仁一郎君 私モ色々質問致シタイノデアリマス、第

十條以下デス、第十號ニ就テ伺ヒタイノハ、東京市ヨリ

神宮、府縣廳所在地、師團司令部所在地、鎮守府所在地

云々トアリマス、是ハ勿論重要ナ路線デアリマセウ、或

ハ此師團ト、旅團ト旅團ト聯隊ト云フヤウナモノ、サウス

ルモノ、間ノ路線ニ就テハ、別段縣道ノ規定モナク、郡道ノ

規定ナシ、サウスルト處ニハ大概縣道郡道ガアルモノト云フ

御認定ノ下ニ斯ウナッテ居リマス、師團所在地、鎮守府所

在地以外ハ、格別國縣道ノ必要ハ無イト云フ御意見デア

リマス

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、唯今ノ如キ場合

ハ、是ハ多クノ場合ニ於テ、矢張其所在地ガ重要ナ地デア

テ、特ニ此所ニ掲ゲナクモ、府縣道ナリ或ハ郡道ナリトシテ

其道路ヲ改修維持シテ行ク事ガ出来ルコトニナルダラウト

思ヒマス、若シサウスルト關係ガナクシテ、而モ其等ノ場所ニ

至ル爲メニ、是非トモ此所ニ相當ノ道路ガ要ルト云フコト

ニナリマス、ソレハ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト

云フモノト致シマシテ、其道路ヲ改修モ致シ、又維持モシテ

行ク、斯ウ云フ考デアリマス

○坂口仁一郎君 尙ホ御尋シマス、主トシテ軍事ノ目

的ヲ有スルト云フ事デアリマス、是ハ軍機戰略ト云フ關

係モ無論含シテ居リマセウ、其他ハ今ノ鎮守府所在地ト

云フヤウナモノ、其中ニ含シテ居ルカモ知リマス、更ニ

演習地ノ關係ハドウデスカ、場所ニ依テハ、演習地ハ聯隊

ヤ師團ノ方デ、年々必ズ其所デ演習スルト定テ居ル所モア

リマス

○政府委員(堀田貢君) 先日其質問ニ對シテ本席ヨリ

御答致シテ置キマシタガ、練兵場ナリ、射の場ナリ、飛行場

等ヘ行クヤウナ道ハ、是ハ主トシテ軍事ノ目的ノ爲メニ使

用セラ、モノデ、公衆ノ使用ハ從トナッテ居ルト云フ場合

ニハ、此第二項デ行ク積リデアリマス、毎年一回ナラ一回演

習ヲヤルト云フヤウナ場合ニ於テハ、是ハ程度問題ニナッテ

居リマス、地方トシテ格別其道路ニ依テ利害關係ヲ感ジ

ナイ、而モ軍事上ハ是非共其道路ハ必要デアルト云フコト

ニナリマス、此二項ノ適用ヲ受ケルコトニナラウト思ヒ

マスガ併シ一年一回トカ一回ノ爲メニ、直チニ之ヲ主トシ

テ軍事ノ目的ヲ有スル路線トシテハ、實際問題トシテハ起

ルマイト思ヒマス

○坂口仁一郎君 尙ホ御尋致シマス、逆ノ場合——軍隊

デハ勿論一年ニ二遍カ三遍演習地トシテ使用スル、地方ノ

方デモ必要トシテ、サウスルト所ニ縣道ヲ設ケルカ何トカ云

フコトニナッテ居リマス、地方トシテ其所ヘ通ズル路線ヲ必

要トスル場合……

○政府委員(堀田貢君) ドウモサウスルト問題ニナリマス

ト云フ、是ハ主トシテ事實ノ問題ニナッテ来ルノデアリマス

ルガ、地方ノ利害關係ガ大部分デアッテ軍事上ノ見地カラ

見テハ左程デハナイ、一年ニ二度教練ヲスルダケデア、

斯ウ云フ場合ナラバ主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト云

フ中ニハ入レマセヌ、其他ノ規定ニ入レマシテ、十一條ト

カ、十二條トカ、十四條トカ、是等ニ依テ維持經營サル、

モノト考ヘテ居リマス

○坂口仁一郎君 私ハマダ大分之ニ就テハ質問ガアリマ

ス、唯今認定ト云フコトニ付キマシテ、國道ノ認定ノ事ハ是

ハ何モアリマセヌ、府縣知事ノ認定ト云フコトニ付テ色々

議論ガアリマセヌ、議論ハ別ニ致シマス、第六十

七條ニ「管理者ノ許可又ハ承認ヲ受ケルキ事項ニシテ本法

施行ノ際現ニ存スルモノハ本法ニ依リ管理者ノ許可又ハ

承認ヲ受ケタルモノト爲ス」斯ウナッテ居リマス、從來既

ニ認定サレテアリマスモノ、矢張此六十七條ノ路線ノ

認定ト云フコトニ入ッテ居ルノデアリマス、或ハ此認定ト

云フモノハ、其外ニモ營造物トカ何トカ云フコトガアリマス
ガ、サウ云フコトダケニ限ルノデアリマス、關聯シテ居リマ
スカラ……

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御尋ハ……

○坂口仁一郎君 十七條ヲ御尋スレバ宜イカ分リマセヌ
ケレドモ、此六十七條ノ許可又ハ承認ヲ受ケタルモノト看
做ス。ト云フ此中ノ線路ノ認定現在ニ既ニ認定済ニナッ
テ居リマス線路ノコトマデモ、此中ニ含シテ居ルノデアリマ
スカ、或ハ其以外ノモノデモ認定ヲ受ケテ居ラネバナラヌモ
ガアリマス、サウ云フモノダケニ對シテノコトデアリマス
○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス六十七條ハ認定
ノ問題ニハ關係シナイノデアリマス、管理者トシテノ許可又
ハ承認ト云フコトデアリマシテ……

○坂口仁一郎君 線路ノ認定ト云フコトハ入ッテ居リマセ
ヌカ

○政府委員(堀田貢君) 六十七條ニハ入ッテ居リマセヌ
○坂口仁一郎君 私ノ申シマスノハ、新ニ認定スルノデ
ナクテ、現在認定シテ居ルモノガ、此看做サレル中ニ入ッ
テ居ルヤ否ヤ

○政府委員(堀田貢君) 入ッテ居ラヌノデアリマス

○坂口仁一郎君 ソレカラ一寸オカシナ事ニナリマスケレ
ドモ、縣ニ依テハ隨分議論ガアリマス、既ニ此法律ノ施行
ニナリマスレバ、此法律ニ依テソレノ處分ニナル、隨テ此
中既ニ既設ノ道路ノ中デ、郡道ニナルカ、町村道ニナルカ
ヲ云フ譯デス、現ニ内務大臣ノ認可ヲ經テ工事ヲ施行
シツ、アリ、マダ甲カラ乙ノ地ニ達スルモノ、中、中途マデシ
ク工事ガ出來テ居ラヌト云フモノガアリマシタ場合ニ、其線
路ハ合格シナイ場合ニハドウ云フ御處置ニナリマス、中途
限リニナッテオカシナモノニナッテシマヒマス

○政府委員(堀田貢君) 今ノハ一寸御尋ノ要領ヲ了解
致シ兼ネマシタガ、郡道ナラバ郡道、府縣道ナラバ府縣道ト
シテ工事ヲヤリツ、アル中途ニ本法ガ施行サレテ、其道ガ整
理サル、場合ニハドウナルカ……

○坂口仁一郎君 私ハ主トシテ縣道デ申上ゲル、内務省
デ經費カ或ハ縣費支辨ノ里道カ何カ其認可ヲ與ヘラレテ
アルモノヲ、中途デ引上ゲルコトガアリマシタ場合ニ……

○政府委員(堀田貢君) 今日内務大臣ガ認可ヲ與ヘテ、
現ニ工事ヲ施行シツ、アル——例ヘバ府縣道ナラバ府縣道
トシテ工事ヲ施行シツ、アル、郡道ナラバ郡道トシテ工事ヲ
施行シツ、アル路線ノ如キモ、本法ノ施行ニ際シテ、事實問
題トシテ、縣道ナリ郡道トシテ認定サル、コトニナルト思ヒ
マス

○坂口仁一郎君 私ハ實例ヲ舉ゲテ申上ゲマス、新潟縣

ニ現在川東線ト云フ線路ガアリマス、是ハ既ニ認可ヲ受ケ
テ居リマス、多分是ハ郡道トシテハゴザイマス、地
方費——縣稅支辨里道カ知レマセヌ、是ハ今中途マデサヘ
行ツテ居ラス、位ナガラ免ニ角認可ヲ得テ居ルサウ云フモノ
ヲ中途デ打切ラレルコトニナリマス、地方デハ困難致シマス
○内務書記官佐上信一君 唯今實例ニ御舉ゲニナリマ
シタ川東線デアリマス、彼レニナリマス數町村ノ聯絡ス
ル幹線デ、沿線地方ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ地ニ達ス
ル路線デ、内務大臣ノ方カラ縣道ニハルヤウニナッテ居リマ
ス、サウ云フモノハ或ハ道路法ヲ施行致シマス、資格ガ
若シ縣道ノ標準ノ七號ニ該當シマセヌ場合ニハ、或ハ郡道
ノ七號ノ資格ニ依ッテ郡道ニナルカ知ラヌト思ヒマス、サウ
云フモノガ若シサウ云フ風ニ資格ニ變更ガアリマシタ場合
ニ於キマシテハ、縣トシテハ縣ノ公益ノ爲メニ縣費ノ補助ヲ
相當ノ額ニシテ、サウシテ工事ノ完成ヲ圖ルト云フ處置ヲ
執ルノガ至當デアルト思ヒマス

○坂口仁一郎君 ソレデアリマス、次ノ方ニ行ッテ質問シ
ナケレバナラス、今ノ十一條ノ七、十二條ノ七ト云フ此文意
ガ甚ダ分ラヌ、能ク聞イテ見ルト數郡市ヲ聯絡スル幹線
ニシテ、其沿線地方ト密接ノ關係ヲ有スル樞要ノ路線、
又ハ停車場ニ達スル線ト云フコトデアリマス、斯ウ云フコ
トデアルト、私ノ考デハ數郡市ヲ聯絡スル幹線ト云フモノガ
先ヅ有ッテ、其沿線地方ト密接ノ關係ヲ有スル所ニ別ナ土
地ガアル、其所ヘ支線ヲ引クノデハナヤカト思ッテ、サウデナ
ケレバ解釋ノ仕方ガナイヤウニ思フ、此文意ノ了解ニ苦シム
ノデアリマス

○内務書記官佐上信一君 是ハ「數郡市ヲ聯絡スル幹
線ニシテ其ノ沿線タル路線ニシテ」ト云フモノヲ「路線ヲ略シ
マシタ、詰マリ路線ノ發端ハ著名區トカ、停車場トカ云フモ
ノガ無クテモ、一ツノ路線ガ數郡市ヲ貫通シテ、或ル著名
區ニ至ルノデアリマス、其數町ノ地ニ互ル路線ガ沿道ト非
常ニ關係ヲ持ツ、例ヘバ川東線ノ例ガ出マシタガ、之ニ付テ
考ヘルト、初メノ發端ノ路線ハ著名區モ何デモナイ、ソレガ
數町村ヲ聯絡シテ或ル著名區ニ入ル、或ル著名區ハ沿道ノ
町村ト非常ニ密接ノ關係ヲ持テ居ルト云フヤウナ路線ト
云フ意味デアリマス、文意ハ判然シナイヤウデアリマス、サ
ウ云フ路線デアリマス

○坂口仁一郎君 サウスルト此間ノ御説明ト意味ガ合ハ
ヌヤウデアリマス、實例ヲ舉ゲテ見ルト新潟縣ニ能生谷線ト
云フノガアル、是ハ數町村ヲ聯絡デモ何デモナイ一村シカナイ
私共カラ見ルト、何所ニモ當嵌マル場所ガ無イヤウナ所ガ
既ニ御認可ニナッテ居ル、是ハ土地開發ノ意味デ御認可ニ
ナッテヤウニ聞イテ居ル、川東線ノ如ク數郡聯絡シテ居ルモ

ノナラ分リマス、今ノヤウナモノガアル、是ハ縣道トスル必
要ガナイカモ知レマセヌ、郡道トナルモノカ知ラヌケレドモ、
併シ郡ニ力ガ無クシテシナケレバナラス事モアリマセウ、免ニ
角サウ云フ所杯モ法案ノ中ニハレテ置カナクテ、現在ヨ
リモ將來色々支障ヲ起シハシナイカト思ッテ御尋シタノデア
リマス、第七號スルコトガ出來ルト云フ御説デハ合ハヌヤウ
ニ思フ、能生谷線ト云フモノハ、或所マデ行ッテ先ヘ通ズル所
ガ無イ、山間ヘ入ッテシマウノデアリマス

○内務書記官佐上信一君 御尋ノヤウナ線ハ、矢張此沿
道ノ道路デ其幹線タル道路ニ依テ運搬スル爲メニ必要ナ
ル道路ト認メテ、内務大臣ガ認可ニナッタルト思ヒマス——七
號ニ依テ大體目的ヲ達スル方針デアリマス

○坂口仁一郎君 ソレハ私ニハ分ラヌ、七項ニ依テ數郡
市ヲ聯絡スル數町村ヲ聯絡シ得ラレル所ハ宜イガ、能生谷
村ノ如キハ一村シカ無イ、能生谷町カラ先ハ谷ヘ入ル、サウ
云フ所ニ一體御認可ニナッタルノガ不思議ダト思ッテ見
ルト、ソレハ土地開發ト云フヤウナ意味ヲ以テ御認可ニナ
タト云フコトデ、獨リ此場所許リデハナイ、他府縣ニ斯ウ云
フ例ガアルカラ特ニヤウナモノデアルト言フ、併シ是ハ
當局ノ御説明ヲ得タルデハナイ、縣ノ當局ガ、サウ解釋シテ
シタノカ、或ハ其筋ヘ伺ッテシタノカ知ラヌケレドモ、サウ云フ
話デアッタ、サウ云フヤウナモノヲ詰マリ土地開發ト云フガ如
キ意味ノモノデアルトシマス、他所ニモサウ云フ例ガアル
カ知レマセヌ、數町村ヲ聯絡スルモノニナラヌモノガアルノ
デス

○内務書記官佐上信一君 唯今ノ御尋ハ數町村ヲ聯絡
スル幹線デナケレバ、郡道ノ七號ニハ入ルマイト思フト云フ
ノデ、成程能生谷村ノ問題ハ私モ扱ッテ承知シテ居リマス
ガ、是ハ一村デハアリマセヌ、能生谷村カラ能生谷町ヘ聯絡
スル非常ニ大キナ村デアリマス、サウシテ二箇村ニ關係ヲ持
テ居ル路線デアリマス、サウ云フヤウナ經費支辨ノ里道ノ例
ハ、滋賀縣邊ニモ多クアルト考ヘマス

○坂口仁一郎君 サウ云フ御解釋ナラ分リマス、私ハ諄イ
カラ申シマセヌ、甲ノ村ト乙ノ村トニナッテモ、數町村ニナ
ラヌヤウニ實ハ何ッテ居ッテ、ソレデ申上ゲタルデアリマス、詰
マリ起點ガ甲ノ村デ乙ノ村ダケ行クダケノ場合ソレバ數町
村聯絡ニナラヌト云フ御説ニ聽イテ居ッテ、サウスルト能生
谷村ダケハサウデナイト云フコトニナリマス、變ニ思ッテ
伺ッテ見タルデ、甲乙二村ノ聯絡デモ、數町村聯絡デアルト
云フ御解釋デアレバソレデ宜シウゴザイマス

○委員長代理(磯部尙君) 數郡市ハ、二郡市以上ト云
フコトニナリマスナ

○内務書記官佐上信一君 サウデゴザイマス

○石川玄三君 主トシテ郡ノ目的ノ爲メニ出來タノデハアリマセスガ、近所ニ兵營ガアツテ、演習ノ爲メニ毎日其道ヲ軍隊ニ利用サレハ、勿論此道ハ地方ト密接ノ關係ヲ持テ居ル道アリマスガ、サウ云フ風ニ毎日軍隊ガ殆ド占領シテ居ルノテ、恰モ地方民ハ小サクナツテ、傍ノ方ヲ通ツテ居ルト云フヤウナ道ガアリマスガ、是其砲車ガ通りマスカラ、御承知ノ通り其道ノ破壊スルコトガ甚シイ、而モ是ガ現在ハ縣費支辨ニナツテ居リマスカラ、地方民モ軍隊モ無難ニ通過ガ出來テ居リマスガ、郡ノ方カラ見ルト、ドウシテモ國道ニスル理由ハ無イ、縣道ニモ郡道ニモ皆當ラヌカラ、自然村道ニナル譯デアリマス、村道ニナレバ斯ウ云フ道ハ到底一町村ノ負擔ニ堪ヘキモノデナイコトハ、當局者ハ能ク知ツテ居ル筈デアリマス、斯ウ云フ道ヲ村道ニスルト云フコトハ、或ハ當局者ノ御見落シデハナイカ、千慮ノ一失デアリマスマイカ、今一ツハ他町村ニ互テ町村道ヲ認定シタ場合、費用ハ無論認定者ノ方デ出スコト、思ヒマスガ、斯ウ云フ風ナコトハドウ云フ御考デアリマス、先日私ノ質問ニ對シテ政府委員ノ御答ハ、私ハ例證ヲ舉ゲテ、甲乙丙丁ト數町村ニ互テ、其中ニ丙ナリ丁ナリガ其道路ノ修繕ヲ怠ツテ、其全線ガ完全ナル線路ノ目的ヲ果セナクナル場合ハドウナルト云フ御尋ヲシテ、政府委員ノ御答辯ハ、此十五條ヲ引用シテ、他町村ニモ路線ヲ認定スルコトガ出來ルト云フコトノ御答デアッタヤウニ記憶シテ居リマスガ、他ノ管理者ガ怠ラ場合ニ、其所ニ踏込シテ道ヲ造ルト云フヤウナ餘裕ノアル所ガ、日本ノ土地ノ何所ニアリマセウカ、私ノ聽達デアツタカ此邊ヲ伺ツテ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ第一ノ御尋問ハ、其道路ガ軍隊砲車等ノ交通ノ爲メニ非常ニ損ムト、到底是ガ爲メニ町村デ負擔ヲスルコトガ出來ヌト云フヤウナ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、或ハ一面ニ於テハ、縣等ヨリ補助ヲスルト云フ手段ヲ執ルコトモ出來マセウシ、又ソレガ非常ニ激シイト云フ場合ニ於テハ、第三十七條ニ依リマシテ、他ノ行爲ノタメニ必要ヲ生ジタル道路ニ關スル費用トシテ、他ノ行爲ニ付キ費用ヲ負擔スルモノニ就キ、全部又ハ一部ヲ負擔スルコトガ出來ヤウト思ヒマス、實際トシテハ此上級團體ノ補助ト云フモノニ依テ、今ノ場合ハ救済スル方ガ最モ宜カラウト信ジマス、ソレカラ第二ノ御問デアリマスガ、是ハ幾ラモアルノデアリマシテ、先ヅ此市町村外ニ互テ地元町村長ノ意見ヲ添エテ認定スルト云フコトハ、ソレハ今日市町村ノ營造物等ガ自分ノ地域外ニ在ルト云フモノガ澤山アル、公園ナリ、或ハ厩畜場ナリ、其他サウ云フ例ハ澤山アリマス、現ニ近キ例ヲ申上ゲマシテモ、飛鳥山ノ如キハ彼レハ王子町ノ地内デアリマスルガ、東京市ガ其所ニ達スル路線ハ維持修繕

繕ヤツテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ニ市外ニ互テヤル場合ハ澤山アリマス、ソレカラ尙ホ此市外ニ互テ、或ハ自分ノ管轄區域外ニ互テ、道路ヲ開鑿シ、維持修繕ヲスル、サウ云フ餘裕ノアル團體ガ何所ニアルコト云フヤウナ御尋デアリマシタガ、是ハ幾ラモ想像シ得ル事デアリマシテ、例ヘバ茲ニ一ツノ大部落ガアル、相當ノ資力モアル、物資モ澤山出ルト云フヤウナ、サウ云フ町村カラ隣村ヲ越エテ、其次ニ若シ停車場等ガアル、隣村ニハ僅カノ部分シカ掛ツテ居ナイト云フヤウナ場合ニ於テハ、矢張隣村ノ同意ヲ得テ、其道路ヲ其所ニ開キ、若クハ維持ヲスルコトハ、其所ノ町村ニ於テチャント立派ニヤツテ行クト云フコトハ、是ハ當然ノ話デアリ、又事實澤山枚舉ニ違ナキ程アラウト私ハ想像スルノデアリマス

○石川玄三君 唯今ノ軍隊ニ依テ壞サレド道ニ對シテノ救済ハ、第三十七條ニ依テ出來ルト斯ウ云フ御話デアッタガ、成程理窟ハサウデアリマセウガ、實際ニ於テ地方ノ大演習ナドノアツタ時ニ能クアリマスガ、大演習ナドノ場合ニ現在大損害ヲ受ケテモ、中ノ軍隊ト云フ所ハ交渉ノ面倒ナ所デ、容易ニ採用ヲシテ吳レナイ、此演習ハ事實ニ於テ不平ノ聲ガ起ツテ居ルノデアリマス、是ハ今マデ救済ノ途ガ立ツテ居ナイデ、毎日ノ砲車ガ通行シテ道ヲ壞サレド、所ガ町村長ナドカ交渉ヲスルト受付ケナイ、又交渉ニ行ケモ、軍隊ナドハ中中大キナ顔ヲシテ居ツテ、市町村ノ交渉ナドハ眞面目ニ受ケナイ弊ガアル、斯ウ云フノヲ以テ交渉ヲ持込シテモ、ソレヲスラ一トヤツテ行クト云フ考案ハアリマセウカト云フコトヲ御尋ヲシタノデアリマス、理窟ハソレデ宜シウゴザイマセウガ、實際ニ於テハ中ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイ、唯、地方民ト軍隊トガ感情ヲ害スルダケノモノデアリマスガ、ソレハドウ云フ御考デアリマス、ソレカラ第二ノ御答ハ私ノ御尋シタ事ト御問ガ違ツテ居ル、私ノ申上ゲマシタノハ、一ノ線路ガズツト連絡シテ居ル場合、之ヲ法文ノ上カラ見テ、ズツト數町村ヲ貫道スルノデハナクシテ、而モ其聯絡相關係シテ一本ノ線路ヲ成シテ居ル所ガアル、所ガソレヲ甲ナリ乙ナリノ團體ガ急ツタキニ、ドウ云フ救済ヲ執ルコト云フコトヲ御尋シマシタキニ、是ハ他町村ニ互テ認定スルモノハ、サウ云フ場合ハ幾ラテモアルト云フ御答デアッタガ、其急ツタ所ノ團體ノ其區域ヘ踏込シテ、修繕ヲスルト云フ町村ガアリマセウト云フ御尋ヲシタノデス、勿論町村ノ利益ニナルコト云フ場合ハ、サウ云フ例モ幾ラデモアリマセウ、是ハ御説明ヲ承ルマデモナク、私ニモ能ク分ツテ居リマス、唯今御尋シマシタノトハマルデ御問ガ違ツテ居リマス

知シテ居リマスガ、ソコハ事實ノ運用デ、法ヲ以テドウト云フコトハ中ノ困難ヲラウト思フデ居リマス、法律デ何カ救済ノ途ガナイカト仰シヤルカラ、先ヅ一面ニ於テ、上級團體ノ補助ト云フ事モ一ツノ方法デアラウ、又今ノ第三十七條ニ依テヤルモノ、一ツノ方法デアラウト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、而シテ第三十七條ト云フヤウナ規定ハ、今度初メテ出來ルノデアリマシテ、今マデハ斯ウ云フ規定スラモ無カラノデアルカラ、一層困難デアッタラウト思フノデアリマス、此規定ガ出來マシレバ、先ヅサウ云フ場合ニ、大ニ救済シ得ルコトニナルダラウト思フノデアリマス、是ハ陸軍ノ當局モ同意シテ居ル法案デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ其次ニ何カ他町村ニマデ入レテ仕事ヲシテヤル、サウ云フ者ハ無カラウト云フヤウナ御問ノヤウニ考ヘマスガ、左様デゴザイマシタラウカ

○石川玄三君 自分ノ公共團體ニ特殊ノ利益ガ無イノニ、唯役所ノ團體ガ工事ヲ怠ツテ居ル爲メニ、此路線全體ガ旨ク利用スルコトガ出來ナイト云フ場合ニ、此方ノ團體カラ怠ツテ居ル團體ニ飛込シテ行ツテ、金ヲ持ツテ行ツテ工事ヲスル者ハ無カラウト云フノデス、特殊ノ利益ノアル場合ハ、人ノ爲メニスルノデナク、自分ノ爲メニスルノデアルカラ當リ前デアル、東京市ガ飛鳥山ヲ云々ト言ハレタガ、是ハ特殊ノ利益ト云フデハオカシイガ、有形カ無形カ何カ利益ガアルニ違ヒナイ、サウ云フ場合ハ誰デモヤルデセウ

○政府委員(堀田貢君) 今ノヤウナ場合ハ、若シ或町村ガ怠リマシテ、他ノ町村ガソレガ爲メニ非常ニ困難ヲスルト云フ場合ハ、第二十四條デヤルヨリ外ハナイト思フデ居リマス、他町村モ困ラヌ、利害關係ガ無イト云フ場合ニハ、是ハドウモ致方ガナイト考ヘマス、其場合ニハ監督權ノ作用ヲ臨ムヨリ外ハナイト信ジマス

○平島松尾君 是マデ現在府縣道トナツテ居リマスモノガ、此道路法案ガ施行サレテ、其資格ガ府縣道ニ合シナイト云フヤウナトキハ、其資格ハ改メルト云フコトニナリマス、今現在府縣道トナツテ居リマスモノハ、適デハ改廢シナイ、今後新ニ定メルモノガ此法案ニ依テヤル、現在ノモノハ改メナイト云フコトニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御質問トハ全ク反對デアリマシテ、今日ノ縣道ノ如キハ、皆ナ假定縣道デアリマシテ、マダ本式ノ縣道ト云フモノハ殆ド無イノデアリマス、ソレデアリマスカラ、此法案ヲ施行スル際ニハ全部認定ヲスル考デアリマス、隨テ多少ノ増減ハ其間ニ生ジテ參リマス、併シ大體ニ於テ大ナル變動ガ無イト云フコトハ、此前ニ於テモ申上ゲテ置キマシタ

○平島松尾君 ソレデハ其例ヲ一ツ福島縣デ御説明ヲ願

ヒタイノデスガ、福島縣ノ如キハ、現在ノ縣道ニハ變更ガゴザイマスマイカ

○政府委員(堀田貢君) サウ云フ具體的ノ問題ニナリマス、各路線ニ就テ一々調査ヲセスト何トモ申上ゲ兼ネマスガ、大體ニ於テ大ナル變動ハ無イト云フ考デアリマス

○高松正道君 石川君ノ唯今ノ質問ハ、陸軍ニ關聯シタ問題デアリマシタガ、此點ニ就テ私モ、ウ少シ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ地方ノ實際問題デアリマスガ、本年度カラ陸軍ニ於テ砲兵ヲ擴張スルニ付テ、第四師團ノ砲兵第四聯隊ガ、大阪府ノ泉北郡伯太村ニ新設サレルコトニナリマシタガ、是ハ極ク邊鄙ナ山ノ間ノ所デアリマスガ、此兵營ガ出來マス、ドウシテモ國道トノ連絡ハ里道ニ依ラナクテハナラヌト云フコトニナリマスガ、是ハ軍事上バカリデ、私共ハ年ニ一遍カニ遍シカ歩カナイモノデ、ホンノ野通ヒ道デアリマスガ、斯様ナモノハ國費ヲ以テ支辨スル道路ノ性質デアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 御尋ノ道路ガドウ云フ道路デアリマスガ、軍隊ダケガ使用スル道路デアデ、其地方ノ人達ガ少シモ使ハヌト云フコトニナレバ、無論此法律ニ依テ、國費ヲ相當維持シテ行カナクテハナラヌト信ジマス、大概ノ道路ハ軍隊ノ使フシテモ、其地方ノ人ガ失張同時ニ使フコト、存シマスノデ、主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線ト云フモノハ、極メテ少イモノト御承知アリタイト思ヒマス

○高松正道君 道路ガアル以上ハ、地方ノ人ガ使フノハ至當デアル、併シ現在ノ道路ガ甘シテ居ル、併ナガラ今回ノ兵營新築ニ依リマシテ、國道ト連絡スル所マデハ廣イ道路ニシナクテハナラヌ、惟フニ此兵營ガ出來レバ、軍隊ハ此道路ヲ十中ノ八九マデ使ハナクテハナラヌガ、地方ノ人ハ現在ノ儘甘シテ居ルノデアリマスガ、軍隊ガ出來レバ擴ダナクテハナラヌ、ソレヲ地方費デアラセルノハ不當デアラウト思フガ、之ヲ國道ニ御認定ニ相成ルカドウカ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノヤウナ場合ハ、先程モ石川サンニ御答シタヤウニ、矢張二十七條デアデ行クガ一番宜イカト思フテ居リマス、軍隊デアデ使フノデアラカラ、軍隊ヲ維持修繕スルノガ手取早クテ宜イト思ヒマス

○高松正道君 ソレハ一時通レノ御答デアルガ、唯今道ハ狭イカラ、モウ少シ擴張ナクテハ、砲車等ノ通行ガ出來ナイノデ、ドウシテモ擴張ナクテハナラヌ、ソコデ之ヲ府道ニスルカドウカト云フコトニナテ居リマスガ、私共ハ府民トシテハ、斯様ノ道路ニ向テ府ニ於テ金ヲ投ズルノハ當リ得ナイト信ジテ居リマス、此點ニ就テモウ少シ當局者ニモ御考ヲ願フテ置キタイ、ソレカラ軍隊ノ通行ノ爲メニ非常ニ損害ヲ受ケタ所ノ道路ヲ、町村ヲ維持修繕スルト云フコトガ出來ナ

イ場合ニハ、上級ノ行政廳ニ於テヤラセルト云フ御話デアリマスガ、大體上級行政廳ノ補助ヲ受ケルト云フコトガ、甚ダ困難デアル、而倒ナンデアル、府費支辨トカ縣費支辨トカヲ出願スル地方ノ村落、即チ市町村ガ府費ノ支辨ヲ受ケルト云フ場合ハ、殆ト市町村ガ府廳ニ對シテ、哀願の乞食ノヤウナ風ニ頼マナクテハナラヌ、隨テ弊害ヲ生ズル、最モ地方廳ニ於ケル弊害ノ甚シイノハ、土木課デアリマス、道路補助、即チ地方ノ縣費支辨ナゾノ問題ヲ決スルニ、多クハ地方ノ土木課ノ者ハ收賄スル者ガ多イ、現ニ大阪ノ土木課ノ如キハ、課長ヲ首メ、課員ノ幹部ガ拘引サレタト云フ實例ガアルノデアリマス、此點ニ於テ今政府委員ノ言フガ如キ狀況、行政廳ノ補助ヲ圓滿ニ、此道路法ヲ圓滿ニ施行スルニハ、官紀振肅ヲシナクテハナラヌト思ヒマス、サウ云フ事デアリマシテ、今申ス如ク陸軍ノ兵營ガ出來マスガ、サウ云フ所ハ是非共國費デアラナクテハナラヌト云フ御考ヲ御持ランコトヲ希望シマス、今ノヤウナ不徹底ナ御答辯デハ私共承知ガ出來ナイ、一應伺ヒ置キマス

○政府委員(堀田貢君) 大分不徹底ト云フ御叱リヲ受ケマシタガ、二十四條デアリカヌ場合、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、今御市ニナタヤウナ場合ナラ、無論國費ヲ出シテ其軍隊ノ使フ程度ニ應ジテ、或ハ補助ノ途ヲ取りマス、國費ヲ以テ支辨シナクテハナラヌト信ジマス、併ナガラ今ノヤウナ例ガ、果シテ今御市ニナタヤウナ事實デアルヤ否ヤハ、是ハ尙ホ調査シナクテハ、ハッキリシテ御答ハ致シ兼ねマス、ソレカラ地方ノ土木課ノ弊害等マデ御引合ニ御出シナリマシタガ、ソレハ至極尤モナ點デアリマシテ、私共モ同感デアリマス、大阪ノ實例モ、會テ私ハ彼所ノ行政ヲ見ニ參リマシテ能ク承知シテ居リマス、承知シテ居リマスノデ、實ハ今年度僅カデアリマスガ、セメテハ課長ニ當ル人位ハ先ヅ國費ヲ以テシタナラバ、各方面カラノ強要運動ニ會フト云フコトモ少クナラダラウ、或ハ押切テ行クコトガ出來ラダラウト云フノデ、國費ヲ以テ技師一人ヲ各府縣ニ置クコトニ致シマシテ、本年度ノ豫算ニ要求シテアリマス、ソレダケ申上ゲテ置キマス

○今井今助君 私モ御尋ヲ致シマス、第十條ニ依リマシテ、國道ノ認定ハ必ズ現在ノ物ヲ認定サレルト思ヒマスガ、國道ヲ改修シナクテハナラヌ工事ヲスル、所ガ其工事ノ箇所ハ難所デアル、幅員ト云ヒ、勾配ト云ヒ、規定ニ缺ケテ居ル、加フルニ陸道モ其所ニアル、ソレヲ改修スルニハ、縣ノ財政經濟ガ許サヌ爲メニ、今日マデ其資格ガ缺ケテ居ル、然ルニ此道路法ノ附則命令法案ヲ見マスルト、幅員、勾配、其他ノ規定モ定メテアル、無論是ニハ缺ケテ居リマスガ、サウ云フヤウナ場合ニハ第三十三條ニ依テ、此法案實施ノ上ニ

ハ、該規定ヲ命令スルトキニハ、國庫ノ負擔ト云フコトニ是ハ考ヘテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノヤウナ場合ハ、第三十三條ヲ適用スルト云フ考ハ持チマセヌノデ、第三十三條ノ場合ハ、矢張第十條ノ二項ニアルヤウナ場合ヲ豫想シテヤデ居リマス、御尋ノ如キ場合ハ先ヅ第三十五條ニ依リマシテ、其ノ一部ヲ國庫ヨリ補助スルコトヲ得ニ是ニ依テ始末ヲシナクテハナラヌト思ヒマス

○大口喜六君 先刻御尋シテ一寸聽キタイト思ッタノデスガ、御尋ガ出來ナカッタノデアリマスガ、此法案ガ見マスルト、第十條ニ定メテアル如キ一般ノ交通ノ用ニ供スル道路デ、行政廳ガ認定シタモノハ道路ト稱スルノデアデ、行政廳ガ認定シナイモノハ、道路ノ形ヲ成シテモ道路ト稱サナイ、斯ウ云フコトニナル、所デ國道カラ郡道マデハ、唯今政府委員カラ御答ニナリマシタ如ク、此法案ガ法律トナッテ出マシタ場合ニ、ドンノ認定サレルノデアリマセウカラ、國道、府縣道、郡道ト云フモノハ兎ニ角出來マセウト思ヒマス、所ガ市道、町村道デアリマスガ、是マデノ法規典例ニ依テ、御承知ノ通り一般里道ト稱スルモノハ、悉ク市又ハ町村ガ其費用ヲ負擔シテ居ルノデアリマス、私ノ造ッタ所ノ道、即チ私道ハ是ハ別デアリマス、東京デ言ヘバ本郷西片町十番地ノ道路ノ如キハ、度々國家學會雜誌ニ御引ニナッテ居リマスガ、ア云フモノハ別デアリマスガ、一般ノ里道ト稱スルモノハ、市町村ガ之ヲ今マデ負擔シテ居ル、所ガ今回ノ法案ガ行ハレル時ニナルト、市町村カ町村トカ云フモノガ、里道全部ヲ市道町村道トシテ認定スレバ宜ウゴザイマスガ、サウ澤山認定シテハ困ル、何故ナラバ石川君ノ御質問ニナル道路ガ、私ガ若シ市長ガ假リニアリマスレバ、認定シナイデ置イタラ市ノ爲メニ宜カラウト云フヤウニ考ヘラレルノデアリマス、認定シナクテハナラヌ場合ハ、如何ナル法令ニ依テ、國家ハ其市長ヲシテ認定セシムベク強ユルカ、又強ユルト云フコトガ、其市ト云フ自治體ノ爲メニ、果シテ宜イデアラウカドウデアラウガ、是ハ大問題デアルト思ヒマス、サウ云フ場合ハドウスル御考デアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 苟モ一般公衆ノ交通用ニ供シテ居ル道路デアリマシテ、唯今仰シヤタ私ノ道路——市道デアイモノ、サウ云フモノハ、忠實ナル市長町村長ハ必ズ認定スベキモノト信ジマスガ、若シ認定シナイトキハ、ドウモ第五十三條ヲ以テ臨ムヨリ外ニ仕方ガナイト思ヒマス

○小山松壽君 議事ノ進行ニ付テ申シマス、陸軍當局者ノ出席ヲ要求シマス

○大口喜六君 今ノ續デアリマスガ、唯今御答デアリマスガ、五十三條デアサウ云フコトガ直ニ出來ヤウカ、出來ナイヤ

所ヲ埋メタリ何カシテ、其所ニ家屋ヲ建テ、居ル、サウシテ
一ノ市街地ヲ拵エマス、其時ニ其市街地ノ中ニ私設道
路ヲ設ケテ居ル、ソレハ自分ノ借家ニ通ズル道路アリマス
ケレドモ、里道カラ里道ニ矢張通ズルヤウニ道路ヲ造テ居
リマス、是ハ非常ニ便利デア、常ニ多數ノ住民ガ之
ヲ往復シテ居リマス、斯様ナ場合ヲ市長ガ、之ヲ里道ニ
或ハ町村道ニ認定スルヤウナ事ガアルノデアリマス、是ハ
ドウナルノデアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) ソレハ所有權關係ノ道路トシテ
營造物トシテノ方面ト區別シテ見ネバナラヌト存ジマス、唯
今ノヤウニ或富豪ナリ貴族等ガ、自己ノ持テ居ル所有地
ヲ分割シテ、而モ其土地ノ利用ヲ圖ル爲メニ、所謂道路ナ
ルモノヲ一通路ナルモノヲ設ケテ居ルト云フ場合ニ於キマ
シテハ、市町村長ガ認定セザル限リハ、ソレハ私設ノ道路ナ
リ、道路トシテ用ニ立ツモノト存ジマス、市町村長ガ然
ラバ、直チニソレヲ其儘ニ認定スベキモノデアラカドウカト云
フコトニナリマス、是ハ過日沿革ヲ申上デマシタ際ニ一寸
御話致シマシタ、其點マデハ申上デマセマシタカモ知レ
マセヌ、第二回ニ貴族院ニ提案シタ法案ニ於テハ、モウ認
定サヘスレバ、所有權ノ如何ニ拘ラズ、直グ公共道路ト云
フモノニナシマフ、認定ハ自由デア、何等ノ拘束ヲ受
ケヌト云フヤウナ趣意デ出来テ居リマシタ、其點ガ非難ノ
焦點ニナリマシタ、此法案ニ於キマシテハ所有權關係
ハ矢張所有權關係トシテ始末ヲ著ケネバナラヌ、買收スル
トカ、或ハ所有者ノ同意ヲ得ルトカ、セヌケレバ、認定ニハナ
ラヌコトニ規定シテアルノデアリマス、所有者ノ同意ヲ得サ
ヘスレバ、或ハ其所有權ヲ買收サヘスレバ、ソレハ認定ヲ致
シマシテ、此道路法ノ支配スル道路ト斯ウナルノデアリマス
○高松正道君 所ガ中ニコソイ地主ガ居リマシテ、其土地
ガ家屋ヲ建築シタ爲メニ非常ニ發展スル、其道路ハ私設道
路デアリマス、非常ニ便利デアリマシテ、ドウシテモ之ヲ町
村道ニ直シタイト市ノ理事者ガ考ヘル、サウ云フ場合ニハ
從來ハ寄附ナドヲサシテ居ルノガ通例ニナシテ居リマス、寄
附ヲサシマシテ、ソレヲ市會決議シテ、サウシテ里道ニ入レ
テ居ルノデアレドモ、若シ寄附ヲ肯ゼズ、矢張地主ガ其所有
權ヲ持テ居テ將來或場合ニナシテ、其里道マデモ潰シテ
家ヲ建テヤウト云フ者ガアル將來斯ウ云フ公共的ノ立場ヲ
無視致シテ、自己ノ非爲ノミヲヤルト云フ場合ニ於テ、強制
的ニ之ヲ里道ニ編入サセル方法ハナイノデアリマス、カ

○政府委員(堀田貢君) サウ云フ場合ニ於キマシテハ、矢
張若シ其道路ノ必要アリト認メサスレバ、土地收用法ニ依
テソレヲ買收シテ、然ル後道路ト云フモノニスルコト外ナイ
ト思ヒマス

○高田松平君 二三箇條質問ヲ致シマス、私ハ第十四條
ノ「町村道ノ路線ハ町村内ノ路線ニ就キ町村長之ヲ認定
ス」トアル、是ハ別ニ府縣道或ハ郡道ノ上ニ何等ノ規定モ
リマセヌ、何カ他ノ法令ヲ以テ、斯ウ云フモノヲ認定シテ
宜イト云フヤウナ事ガ御決リナシテ居ルノデアリマス、一
寸之ヲ御尋シマス、私ノ質問ハ或ハ昨日缺席致シマス、
向ホ「道路法附則」ト云フモノヲ拜見シマセヌ、或ハ
重複ニナルカモ知レマセヌ、ソレハ御了承ヲ願ヒマス、第二
ハ第十五條第一項ノ如キ場合ハ、郡道ト郡道ノ間ニハ必
要ガアリマス、第一項ノ如キ場合ハ、例ヘバ甲乙兩村並シテ居
テ、或特殊ノ營造物ガ、乙ニ接近シテ居ル、甲ノ村ニ設ケラ
レテアルト假定スル、其場合ニ乙ノ方ノ郡ノ人ガ、多ク其營
造物ヲ變ヘル必要ガアル、學校ノヤウナモノデハ、サウ云フ
場合ニナリマス、矢張第十五條ノ町村ト町村トノ間ニ於
テ認ムル如ク、郡ト郡トノ間ニ於テモ、是等ノ規定ノ必要ガ
アラザルカト云フ質問デアリマス、ソレカラ第三ノ質問ハ此
前一寸伺ヒマシタ、明瞭ヲ得マセマシタ、郡道ノ問題
デアリマス、私ハ如何ニモ此郡道ヲ更ニ設ケルノ氣ニ入ラ
ヌ、サウ云フ意味ニ於テノ質問デアスカ、ドウゾ左様御承知
ヲ願ヒマス、今參考書トシテ配付ニ相成リマシタル「縣費支
辨道路ノ資格」ヲ見マシタルト云フ、郡道ノ全然無イ府縣
ガ十六府縣アル、詰マリ其中東京、大阪、靜岡、神奈、伊
郡道ガ無イ又郡道ガ有ルト申シテモ、其縣全般ニ互ニ何
道ガ有ルニ非ズシテ、十一郡ノ中ノ一郡トカ、十郡ノ中ニ
郡トカ云フコトデ、又假令郡道ガ數郡ニ有テモ、其府縣ノ
一部ニ限ルト云フ所ガアリマス、之ヲ統計シタナラバ、郡道
ノ無イ方ハ三百六十七、郡道ノ有ル方ハ二百七十九ト云
フヤウナコトデアリマス、サウスルト更ニ別表ノ今日マデ縣費
ヲ以テ里道ノ改修修繕ヲ爲サマル所ノ町村ハ、何等影響
ハアリマセヌケレドモ、里道ノ澤山アル栃木、埼玉ト云フヤウ
ナ所ガ、此縣道ト郡道ト今日ノ如ク規定シタ結果、從來縣
費ヲ以テ相當處理ノ出来タモノガ、郡費支辨ノ移ルト云フ狀
況ニナリマス、サウスルト郡費ノ非常ニ増加スル郡ガ澤山出
來ヤウト思フ、或ハ此間一寸御話ノヤウナ、何モ故ラニ本法
ヲ規定シタ故ニ、必ズ郡道ヲ規定セヨト云フ意味デハナイ、
サウ云フ場合ニハ、何イカ方法ガアルダラウト云フヤウナコ
トデアリマシタ、併ナガラ從來縣費改修修繕ヲ爲シタモノ
ヲ、町村道ニモ適合シナイトスレバ、勢ヒ郡費相當ノ改修
修繕ヲシナケレバナラヌ場合ニ立至ッ、將來如何ナル所デ
モ郡道ヲ設ケナケレバナラヌコトニナル、サウスルト郡費ノ賦
課方法ハ御承知ノ通り不完全デアル、所謂各町村二分賦
スル其分賦ガ、直接國縣稅ヲ基礎トシテ各町村二分賦配當
シテ居リマス、吾々カラ見ルト私ノ縣杯デ申スト、此不完全

ナル分賦ノ取立方法ヲ以テ、今日マデ、サヘ中ニ六ヶ敷イ町
村ガアリマス、然ルニ澤山郡道ヲ加ヘテ、郡費ガ益、多大ニ
ナレバ、今日ノ如キ賦課方法、直接國縣稅ヲ基礎ト
シテ、各町村ハ分賦スル方法ナラバ、完全ナル徵收ハ中ニ困
難ニナリハシナイカト云フコトヲ憂慮スルノデアリマス、ソレ
ト同時ニ尙ホ今度隨テ町村費ノ尨大ナル結果ニナル、町
村費ガ、尨大スレバドウナルカト云フト成程今度法律ヲ御
出シナシテ、町村稅ノ賦課ノ制限ハ幾分カアルヤウデアリ
マス、併シ左様ノ效能モナイヤウニ思フ、サウスルト勢ヒ私共
ガ甚ダ惡稅ト看做ス所ノ、戶數割、増徴ニ立至ルデアラウ
ト思フ、政府ハ是等ニ付テ現在ノ郡費ノ徵收方法現在ノ
最モ惡稅ト見ルベキ町村ノ戶數割等ノ徵收方法ヲ現在
ノ儘ニシテ置イテ、尙ホ多額ノ郡費ヲ圓滿ニ完全ニ徵收
シ得ル御見込ガ確ニゴザイマス、否ヤ、斯ウ云フコトニ付
テハドウ云フ考ヲ持テ居ラル、カ伺ヒタイノデアリマス、ソ
レニ附隨シテ伺ヒタノハ、詰マリ郡制問題ニ付デアリマ
ス、此法律ヲ施行ノ結果、今日マデハ僅カノ郡費デアタ
所ガ、段々ニ郡費ガ増加スル、サウシテ郡ノ事業ガ殖エル斯
ウ云フ風ニナルト、今日マデノ郡ハ益々基礎ガ鞏固ニナシ
來ルヤウニ思フ、所ガ現内閣ノ原首相ハ豫テ郡制廢止ノ
案ヲ衆議院及貴族院ニ提出サレタ歴史ヲ有シテ居リマス、
今尙ホ其意思アルニ非ズヤト思ハル、點モナイデアリマ
セヌ、併ナガラ本案ヲ施行シテ、益々郡部ノ仕事ヲ増スヤウ
ニナレバ、郡制廢止ト云フコトハ容易ナル問題デナイト思ヒ
マス、私モ個人トシテハ郡制廢止ハ賛成スル一人デアリマ
ス、仕事ヲ殖セバ廢止ハ當然出来ナクナルヤウニ思ヒマ
ス、サウスルト郡制廢止ハ原首相ハ既ニ打切ノ必要ガアル
ト思ヒマス、是ハ此所ニ在ラ、シヤル政府委員ニハ一寸御答
辯ガ致シ惡イカ知レマセヌ、併シ政府ノ一員トシテ多少シ
メル以上ニハ、將來郡制ヲ廢止セザル方針デアルト云フコト
ガ決定シテ居ルヤウニ思ヒマス、此點ニ付テ御説明ヲ得タイ
ト思ヒマス、尙ホ此郡費支辨ノ道路ヲ設ケル結果トシテ、將
來郡經濟ニ如何ナル影響ヲ及ボスカ、ドノ位ノ程度ヲ以テ
郡費ガ増加スルト云フヤウナコトヲ御調ニナシテ居リマス、
尙ホ本法施行ノ結果、府縣及郡ノ自治體ニ對シテ如何ナル
影響ヲ及ボスカ、無論相當ニ調査考慮ガ拂ハレタコト、信
ジマス、少シ諄イヤウデアリマス、細カク御説明ヲ願ヒマ
ス、モウ一ツ第一章ニ過デ第七條ニ「本法ノ規定ハ命令
ノ定ムル所ニ依リ」云々トアリマス、私ハ此規定ハ無ク
モ差支ナイヤウニ思ヒマス、何カ見聞違シテ居ルカ知レマセ
ヌカラ、一寸御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 第十四條ノ「町村道ノ路線ハ町

ソレモ地租割及營業稅割ト云フヤウナモノニハ課稅ノ餘地
ガナイカラ、甚ダ不公平ニ各町村ニ割付テ來タモノヲ、各
町村ハ吾々ガ甚ダ惡稅ト認メテ居ル戶數割ニ賦課スルコト
ニ必ズナル、サウスレバ戶數割ノ制度及郡費分擔額ノ制度
ヲ現在ノ如ク爲シテ居ル、ソレデ郡道ガ増シテ結果、郡ノ
財政ガ非常ニ膨脹スルコトハ明デアルガ、之ヲ完全ニ徵收
シ得ルヤ否ヤト云フコトハ、政府トシテ最モ綿密ニ御調ガ
アツタコト、存ジマスカラ、ソレヲ伺ヒタイノデス、再三ノ質問
デスガ、ドウモ要領ヲ得メセヌカラ、重ネテ伺ヒマス、私ノ判
斷ハ此法律施行ノ結果、郡費ガ非常ニ大ニナルト考ヘ
ルガ、政府委員ハ確ニ然ルコトナシト斷言スルヤ否ヤト云フ
コトヲ確メマス

○内務書記官(佐上信一君) 第十五條第二十四條ト
ノ關係ニ付テノ御尋デアリマスガ、第十五條ニ付キマシテハ
既ニ土木局長カラモ説明致シマスガ如ク、現在ノ實際ニ鑑
ミマシテモ、町村等ガ管外ニ其管理スル道路ヲ持ツ實例ハ
ルノデアリマス、併シ郡ノ如キ管理者ガ他ノ管轄内ニ道路
ヲ持ツ實例ハアリマセヌ、而シテ他ノ管轄區域ニ道路ヲ持
ト云フコトハ、極メテ例外ノ場合デアリマスカラ、其例外ノ
場合ハソレヲ少シクシテ方宜イト云フコトカラ、第十五條ハ
市町村内ニ限リタノデアリマス、而シテ第二十四條ハ、其管
理者ハ他ノ管理者デアアル、十五條ハ其管理者ハ管轄外ニ
自分ガ管理者トナシテ、道路ヲ持ツ場合デアリマスカラ、自ラ
規定ノ性質範圍ガ異テ居ルヤウニ考ヘマス、隨テ二十四條
ノ規定ガアリマシテモ、十五條ノ規定ハ之ヲ存シテ置ク必
要ガアルヤウニ考ヘマス、ソレカラ尙ホ郡道ノ問題ニ就テハ
前半ハ私ガ御答シテ宜カラウト思ヒマスガ、後半ハ土木局
長カラ御答シタイト思ヒマス、即チ縣道ヲ整理致シマシテ、
ソレガ下級團體ノ道路ニ移リマスヤウナ場合ニハ、下級團
體ニ取リマシテハ其變化ガ急激デアリマスカラ、自然上級團
體ニ於テ救済ノ方法ヲ爲スコトガ至當デアラウト思ヒマ
ス、現ニ各府縣ノ道路整理ノ實例ヲ見マスルト、縣道デア
ルモノヲ町村道若クハ郡道等ニ移スヤウナ場合ニ、其新築
費、改築費ニ對シテ相當縣費ノ補助ヲシテ、下級團體ノ負
擔ニ堪ヘルヤウニシテ居リマス、デアリマスカラ、假令縣道ヲ
整理シテ郡道ノ制度ヲ認メマシタ所ガ、上級團體ノ補助ヲ
受ケレバ、十分之ヲ經營シテ行クコトガ出來ルト考ヘテ居
リマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御質問ノ最後ノ分ニ對
シテ御答致シマスガ、郡道ガ出來、郡費ノ負擔トナレバ、是
ガ市町村ニ分賦サレ、市町村ニ於テハ一方ニ於テ營業稅
ヤ、地租割ヤ、所得稅割ト云フヤウナモノニハ制限ガアル
結果、世ニ所謂惡稅ト稱スル戶數割ニ向テ行クカラ甚ダ

宜シクナイ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、其點ハ栃木縣ノ
如ク大部分縣費デヤテ居ル、縣費デヤテ居ルト云フヨリハ
大部分ノ道路ガ縣費支辨ニナテ居ル場合ハ同ジ事デアラ
ウト思ヒマス、詰マリ今仰シヤリマシタ勢ヒ戶數割ニ賦課セ
ラレバ、戶數割トシテ賦課セラレルコトニナルト云フ其點ハ、
矢張府縣ガ府縣稅トシテ取ルヨリモ、地租割營業稅若ク
ハ所得稅ト云フモノ、上ニハ制限ガアリマスカラ、矢張府縣
ノ所謂戶數割、戶別割トシテ賦課セラレ、事ニナリマスカラ、
其點ハ大ナル違ハナイト存ジテ居リマス、而シテ大勢上斯ウ
云フ制度ヲ設ケレバ、郡道ナルモノガ殖エ、郡費ガ從テ膨
脹シテ行クデハナレバ、其點ニ對シテハ、私ハ或程度マデ承
認セザルヲ得ナイト思ヒマス、斯ウ云フ制度ガ出來レバ、矢
張便宜ナ制度デアリマスカラ、サウ云フモノガ段々殖エテ來
ヤウト居ヒマス、併ナガラ施行ノ後大ナル變化ガ生ジテ、非
常ニ負擔ノ上ニ著シク攪亂ヲ起スト云フコトハナカラウト思
ヒマス

○高田松平君 少シ言過シガ惡カク知レマセヌガ、詰マ
リ斯ウ云フデアリマス、郡ガ各町村ニ分賦スルニハ、現在
ノ負擔デ云フト直接國稅稅ヲ基礎トスル、直接國稅稅ヲ基礎
トシテ各町村ニ分賦スル、所ガ各町村ハ、直接國稅稅即チ
地租割營業稅割ト云フヤウナモノハ制限ニ達シテ居ル、斯ウ
云フコトナシデアリマス、ソコデ郡ガ町村ニ分賦スル時ニハ、
大體ニ直接國稅稅ヲ基礎トシテ居リマス、所ガ受ケタ町村
デハ直接國稅稅ニ賦課スルコトガ出來ナイ、詰マリ此法律
ノ結果郡道ナルモノガ出來テ、郡ノ負擔ガ全部惡稅ナル戶
數割ニ行クコト云フ結果ニナル、私ノ縣デハ現在ノ縣費ノ分
賦ノ方法デハ、甚ダドウモ益、吾々ガ惡稅ト信ズルモノガ殖
エテ行クコト云フノデ困ル、斯ウ云フコトニ付テノ御考ハドウカ
ト云フノデアリマスガ、先刻私ノ御尋シタ事ガ徹底シテ居リ
マセヌヤウデアリマスガ、御答ハドウデモ宜ウゴザイマス
ガ、辯解ダケシテ置キマス

○政府委員(堀田貢君) 答ハドウデモ宜イト云フ御話デ
アリマスガ、成程負擔ノ關係ニナリマシテ細カニ計算スレ
バ、多少ノ差ハ起レデセウガ、サウ大ナル差ハナイト思ヒマス、
ソレカラ地方稅制ノ問題デアリマスガ、是ニ付テハ多年懸
案トシテ、内務省ニ於テモ調査シテ居ルノデアリマスガ、幾
多ノ成案ハアリマシテモ、之ヲ實施スルト云フ旨イ案ガ出來
ナイノデ其儘ニナテ居リマス、其儘ニナテ居リマスガ、一面
ニ於テ國家財政ノ整理ノ問題モアリマスルシ、詰マリ其整
理ト相俟テ、ドウシテモ早晚地方稅ノ整理ト云フモノモ斷
行シナケレバナラヌコトデアラウト想像サレマスカラ、其時機
ニ至レバ、今ノヤウナ御懸念ニナルヤウナ點ハ改正セラレ
ト思ヒマス

○高木正年君 唯今ノ高松サンノ御質問ノ郡ノ負擔ノ
問題ハ頗ル重要ナ問題デアリマス、私ハ此點ニ付テ唯、机
上ノ押問答ケテハ了解ニ苦シム點モアリマスカラ、材料ト
シテ、政府ニ要求シテ、次回マデニ御出ヲ願フデ、能ク熟讀シ
テ更ニ私共ノ考ヲ定メタイト思ヒマス、其要求シタイノハ從
來郡道ノ設ケテアリマスル府縣ノ各郡ノ負擔額、毎年度ノ
負擔額及其負擔額ガ、無論高松君ノ言ハレル通り、國稅
府縣稅ニ賦課シテ行クニ相違ナイ、ソレハ各町村ニ割當テ
ルヨリ方法ガナイ、此賦課額ハ下ノ位ノ程度ニ達シテ居リマ
スカ、又縣道ヲ設ケテ居ラナイ府縣ノ郡ノ負擔額ガ下ノ位
ニナテ居リマスガ、是ハ各府縣ノ平均デ宜イ、此ニツハ御
調ヲ願ヒタイ、是ガ要求デアリマス、ソレカラ今後ノ會議ニハ
内務大臣ノ御出席ガアレバ宜イガ、ナケレバ次官ニ御出ヲ
願フデ、府縣ノ負擔ノ事ナゾハ、實ハ土木局長ニ質問スルノ
ハ重イカト思ヒマス、左モナケレバ地方局長ニヤッテ貴ヒタ
イ、或ハ大藏省ノ政府委員ニモ其所ニ來テ居テ貴ヒタイ
ト思ヒマス、餘程是ハ重要デアリマス、私ハ郡道ト云フモノ
ハ必ズ絕對ニ認メズトモ、餘程負擔ノ點ニ付テ考慮シナケ
レバナラス、其事ヲ申シタイノデアリマス、是ハ次回ノ委員
會ニ於テ委員長ニ御願シテ置キマス、ソレカラ先刻ノ阿部
サンノ御質問ニ對シテ、政府委員ハ斯様ナ事ヲ申サレタ、
東京カラ青森ニ達スル國道デ、其國道ヨリハ府縣廳ノ所在
ハ中ニ入テ居ル、此大幹線ノ道路カラ横ニ入テ居ル所ノ
府縣所在地ニ於テハ、必ズ國道トシナイ場合モアルト云フコ
トヲ想像シテノ御答デアリマシテ、此御答ニ就テ更ニ例ヲ引
イテ御尋シマスガ、此府縣道ノ中デ、郡役所ノ所在地ニ達
スルト云フモノガ一箇所ニナテ居リマス、又郡道ノ方デ、町
村役場ニ達スル一箇所ニナテ居リマス、又郡道ノ方デ、町
村役場ニ達スル一箇所ニナテ居ル、丁度國道ニ就テ政府委員ハ例ニ引カ
レタガ、果シテソレハ國道ト見ナイデ宜イト云フコトデアリ
マスレバ、府縣ノ道路ガ或場合ニハ、郡役所所在地ノ横道
ニ入テ居ルカラ、是ハ階級ヲ下ニシテ、或ハ郡道トスルカ、
又町村役場ニ達スルト云フ縣道ト他ノ縣道ガ連關シテ、道
路ノ横道ニ入テ役場ニ行ク時分ニハ一 町村役場ニ行ク
時分ニハ是ハ町村道トスル、斯ウ云フ風ニ必シモ府縣所在
地、若クハ郡役所所在地、町村役場所在地ト云フコトヲ法
律ニ書イタル通り認メズトモ宜イ場合ガ、色々起テ來ヤ
ウト思ヒマス、此點ハ先刻ノ政府委員ノ御答辯並ニ標準
ニ依ルベキモノト考ヘマスガ、念ノ爲メ御尋シマス

○政府委員(堀田貢君) 郡道ヲ認メテ居ル郡ノ負擔ノ
計算、郡ノ負擔、是ハ調ベタモノガアリマセヌデ、此次ノ委員
會マデニ全國ノ調ヲ取寄セルト云フ譯ニハ行キマセヌ、其點
ガ何カ外ノ材料デ御間ニ合フヤウナモノガアリマスレバ、御

希望ニ依テ又御相談ヲシタイト思ヒマス、ソレカラ次ノ府縣道及郡道ニ就テモ、國道ト同ジク、所在地ト云フ意味ヲ有スルヤ否ヤト云フヤウナ御趣意ノ御問ト思ヒマスガ、餘リ同様ニ解釋シマスルノデ、其點ハ從來ニハ行ハレテ居ル規定ヨリハ官條主義デナクナテ居リマシテ、今マデハ此府縣廳ニ至ル道路ト云フ風ニナテ居リマシテ、其所ノ中心トシテ總テ觀察シテ居ッタデアリマスガ、今回ノ案ニ於テハ、府縣廳所在地、郡役所所在地ト致シマシテ、即チ府縣廳所在地、郡役所所在地ト云フヤウナ土地ハ、全國ニ致シマシテモ、殆ド經濟上社會上其地方ノ中心トナシテ居ルコトハ、ソレハ疑ノナイ事デアリマス、サウ云フ大多數ヲ包容シテ居リマス場合デアリマスカラ、眞先ニ例示の二出シテ居ルデアリマス、其點ハ先達ノ私ノ答辯ヲ補足シテ置キタイト思ヒマス

○委員長代理(磯部尚君) 今ノ統計ハ取レヌト云フコトデアリマスシ、又内務大臣ト仰シヤリマスガ、御尋ノ如キ縣費郡費ノ賦課ニ關スルヤウナ事ハ、地方局ノ方デアルト云フコトデアリマスカラ、内務大臣ニ御尋ニナルト云フコトハ、土木局長ヲ荷メルヨリモ無理デアリマセヌカ、土木局長ガ其點ニ關シテハ、ソレニ近イモノヲ調ベルト云フコトデアリシ、殊ニ内務次官モ病氣デアリマスカラ……

○高木正年君 縣ノ負擔郡ノ負擔ニ付テハ、兎ニモ角ニモ大臣カ次官ガ御答ニナルベキコト、思ヒマス

○委員長代理(磯部尚君) 地方局ノ書記官ニ來テ貰フコトニ致シマセウ、質問ヲ續行シテモ宜シヨザイマス

○高木正年君 甚ダ政府委員ノ御答辯ニハ遺憾ヲ感ジマシタガ、尙ホ質問致シマス、當局者ハ從來郡道ノ負擔ニ付テハ、左マデ困難ナ場合ハナイデアラウト云フコトデ、既ニ郡道ノ出來テ居ル町村ヲ舉ゲテ御説明ニナリマシタカラ、ソレ故ニ是等ノ府縣ノ郡道ノ負擔ハ如何ト云フコトヲ御尋シタノデアリマスガ、處ガ其調ガ無イト云フコトデ、サウシテ土木局長ハ是マデヤテ居ルカラ、出來ルノデハナイカト云フコトヲ申サレマスガ、ソレハ推測ニシカ過ギマセヌ、甚ダ遺憾ニ思ヒマスガ、是以上申シテモ仕方ナイカラ、其考ヲ以テ御尋致シマス、第二ノ質問ニ對シテ、東京カラ青森ニ達スル大ナル幹道ガアルガ、府縣ノ所在地ナラザル時ハ、國道ト見ナイカト、府縣道ノ例ヲ引イテ申シマシタ所ガ、其通りデア

ル、府縣ノ所在地ト云フモノハ、其區域ニ於ケル樞要ノ地デアデ、自ら之ニ色ミモノガ集テ居ルカラ、ソレガ主デア

ル、ソレガ主デアアルカラ、郡役所ノ所在地ト書イタノデア

シマシタ通り、必ズシモ郡役所所在地ガ、物產ノ集中スル地デモナイト云フコトニ觸レハセヌカト思ヒマスガ、今日此郡役所所在地ヲ重ク視ルノハ、相當デアラウト云フヤウナコトヲ今日ハ補足シテ居ラレマス、所謂改論ヲ爲スツノデアリマスガ、唯今ノ政府委員ノ御答辯ニ依リマス、必ズシモ所在地ト云フコトハ、重キヲ爲スベキモノデナイヤウニ解釋サレマス、然ラバ本案カラ除去ルモ宜イト云フコトニ承リマシテ宜シヨザイマス

○政府委員(堀田貢君) 私ガ唯今先達ノ答辯ヲ補足スルト申シマシタコトニ付キマシテ、何カ補足デハナイ改正シタト云フヤウナ御話デアリマシタガ、少シモ訂正モ改正モ致シテ居リマセヌデ、此府縣廳所在地、郡役所ノ所在地ト云フヤウナコト、此點ニ付テハ或ハ誤解ガアルカモ知レマセヌガ、府縣廳及郡役所所在地ト云フコトヲハ、區別シテ戴キタイト思フノデアリマス、所在地ト申シマス、府縣廳ナリ郡役所ノ所在地ナルコトハ申スマデデアリマセヌ、ソレカラ之ヲ削デモ宜シクハナイカト云フ御話デアリマシタガ、是ハ既ニ全國ヲ通覽シテ、府縣廳ノ所在地ハ最も樞要ナル場所デアリマス、郡役所所在地モ、其郡カラ見テ樞要ナル土地デアリ以上ハ、之ヲ例示の二掲ゲテ置クノハ少シモ差支ハナイ、其方ガ分リ易イノナラズ、又此府縣廳郡役所ハ、是ハ矢張行政上、產業上、國防上、殊ニ軍事行政上、必要ナル官廳ノ所在地デアリマスカラ、其所ニ到達スル線路ヲ第一ニ掲ゲル

ト云フコトハ、嚮キニ申上デマシタ其意味ヲ除キマシテモ、極メテ必要ト思ヒマスノデアリマス、之ヲ削ルト云フコトハ、總テノ關係カラ見テ矢張面白クナイト思ヒマス、輕重順序總テカラ見テ、矢張有タ方ガ體裁トシテモ宜シイト思ヒマス

○森本一郎君 嚮ニ石川君カラ當局ニ御質問ニナリマシタガ、マダ十分ナル諒解ヲ得マセヌガ、彼ノ問題ハ、實際問題ヲ私ナドモ困ラセ居ルノデアリマス、ソレハ德斯ナ、里道

數町村ニ互テ居ル里道ガアリマスガ、其中或ル一箇村ハドウシテモ修繕ヲヤラヌノデアリマス、度々其地方ノ者ガ、其村ニ修繕ヲシテ呉レナケルバ困ルト申シマシテモ、其村デハ其村バカリガ壞スノデハナイカラ、ドウモ修繕ガ出來ヌト言

テ、中ニ修繕ヲ致シマセヌ、ソレデ斯ウ云フ事ハ管理者ニ向テ、自分ノ方カラ其事ヲ話シテ、其村ノ費用ヲ以テ修繕若クハ相當ノ工事ヲ施行致シマスレバ、ソレハソレデ宜シヨザイマセウカ、矢張其村トシテモ其他ノ村トシテモ、其自分ノ村ノ費用ヲ使テヤルコトモ出來マセヌカ、其道路ハ極メテ重要ナル道路デアリマシテ、物資ノ運搬モ劇シイノデアリマス、ソコデ何カ此法案ガ出マシタニ付テハ、サウ云フモノニ對シテ制裁ノ途ガナイト、矢張憤著ヲ構ヘテヤリマセヌ、殊ニ此村デハ斯ウ云フ事モ言フテ居ルノデアリマス、是ハ國家ノ營造

物デアデ見レバ、此村ノ費用ヲ以テ之ヲ直スト云フコトハ、甚ダ困ルナド、言テ居リマス、是等ニ付テノ制裁モ是等ニ付テノ罰則モ、此法案ヲ見マシテモ、ソレニ對スル所ハ無イヤウデアリマスガ、是ハ如何デゴザイマスカ、事實問題トシテ明確ナル御回答ヲ得タイノデアリマス、ソレカラ其次ニ本日御出シナリマシタ道路法ノ附則デアリマスガ、其中ニ並木ノ植栽ト云フコトヲ御認ニナテ居リマスガ、場所ニ依リマシテハ、此道路ノ「ハタ」ノ所謂樹木ヲ切りマシテ、十分ナル光線ヲ取りマセヌト、陰濕ナルガ爲メニ交通上非常ニ支障ヲ來スコトガ多イ、殊ニ重イ物ヲ運搬スル時ナドハ、蔭ニ入ッタ後ニモ先ニモ能ウ行カヌト云フヤウナコトニナテ居リマスガ、是ハ都會ニ御在デル當局者ノ御方デスカラ、都會ノ狀況ニ依テ斯ウ云フコトガ出來ナイノデハナカラウカト私ハ伺テ居リマスガ、山間ノ是ハ實際ノ狀況デアリマスカラ、之ヲ御答辯下サテ、御考下サレテモ出來ナイ問題デアリマス

○政府委員(堀田貢君) 第一ノ御問ニ對シテハ、五十三條デアデ行クノガ最も適切デア宜カラウト思フノデアリマス、是ハ唯今ノ如キ場合ハ、所謂公益ヲ害スル場合デアリマスルノデ、サウ云フ場合ハ二ドウカ強制ヲシテ、其修繕ヲサシテ行ク必要ハアルドラウト思フノデアリマス、又御問ノ如キ場合ハ能ク詳シクハ分リマセヌガ、若シ數箇村ヲ聯絡シテ而モ他ニ著名ノ區ニ行クトカ、樞要ノ地ニ行クトカ云フモノデアリマス、郡道トシテ統一シテ管理スルト云フコトガ、宜シクハナイカト今考ヘマシタノデスガ、サウ云フ風ニモ思ハレルノデアリマス、ソレカラ並木ノ御質疑デアリマスガ、矢張命令草案ノ並木維持ニ關スル事項ノ中ノ第二項「並木ノ種類ハ生長速ニシテ且ツ道路若ハ其交通沿道ニ障害ヲ及ボササルモノ」ト云フヤウナモノデ、適宜ニ選擇スレバ、並木トシテ立

派ニ效能ヲ發揮シ、サウシテ今ノヤウナ不都合モ起ラヌト考ヘマス、又道路ノ維持ノ關係カラ見マシテモ、總テ道路ハ排水ヲ好クスルヤウニ色ミノ規定ガアリマスガ、サウ云フ風ニ良イ道路ヲ造テ置ケバ、唯今ノヤウナ御心配モ無クナルモノデアリマス

○大口喜六君 先刻高松君ノ質問ニ對シテ、政府委員ノ御答ガアリマシタガ、今少シソレヲ伺テ置キタイト思ヒマス、今回ノ法案ヲ見マスト、先刻政府委員ノ御答ガアリマシタ如ク、公共用ノ道路ト云フモノト、道路ノ敷地其ノモノトハマルデ關係ガ別ノモノデアリマシテ、隨テ敷地ノ所有權ト云フモノニ對シテハ、道路ト云フモノニ認定サレルト云フコト

ニ何等ノ影響ヲ及ボサナイ、詰マリ公ノ敷地モ使用シマス上ニ於テハ聖耐サレルトモアルガ、所有權ニハ何等ノ影響ヲ及ボサナイ、此御趣意ハ私モ贊成デアリマス、前内務大

臣ハ斯ウ云フ事モ言フテ居ルノデアリマス、是ハ國家ノ營造

臣水野博士モ頻リニ御論ジニナッテ居ルガ、此御趣意ハ宜
イト思フノデアリマス、併シ行政廳ガ認定スル場合ニ、其
認定セントスル道路ガ、若シ私人ノ所有地デアツタ場合ニハ、
其持主ノ承諾ヲ得ナケレバ、認定スルコトガ出来ナイコト
ニナッテ居ル、斯ウ云フ意味ノ御答デアリマスガ、ソレハ何ニ
依テサウ云フコトガ認めラレマセウカ、一寸探シテモ分リマセ
ヌガ、御教示ヲ得タイノデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 先刻私ノ高松サシニ御答シタコ
トガ少シ不足ノ爲メニ、唯今ノ御質問ガ出タト云フコトハ、
成程道路ノ路線ヲ認定スルコト云フコトニ付キマシテハ、今ノ
一個人ノ承諾ヲ經ルトカ經ヌトカ云フ問題ガ起ツ路線ヲ
認定シテ、立派ナ路線ニ改築スル其場合ニハ、舊トノ第
二回ニ貴族院ニ出シタ案デハ、モウ認定サヘシテシマヘバ、
直チニ私人ガ權利行使ノ制限ヲ受ケテ、甚ダ困ルヤウナ案
デアツタ、其點ニ於テ非難ガアツタ案デスカラ、今度ハ認定ノ
無論何等差支ナクナツテ、愈、仕事ヲヤルト云フ場合ニ始メ
テ私人ノ承諾ヲ得テ、或ハ所有權ヲ獲得スルナリ、或ハ唯、
永久ニ使用權ヲ承認シテ貰フナリシテ仕事ヲヤテ行ク、斯
ウ云フ意味デアリマス

○大口喜六君 サウスルト實例ヲ舉ゲテ申シマス、先刻
申シタ本郷西片町十番地ノ有名ナ私ノ道路、之ヲ東京市
ガ市有道路トシテ認定シヤウトスルトキニハ、東京市長ガ之
ヲ認定シテシマウ、サウシテ内務大臣ノ認可ヲ得マス、彼
レハ公ノ道路ニナッテシマウノデ、サウ云フ場合ニ更ニ東京
市長ハ、進ンデ其持主ノ阿部伯爵ニ相談シナケレバナラヌコ
トニナルデアラウト思フ、其場合ノ箇條ガ無イヤウデゴサイ
マスガ、是モ御教示ヲ仰ギタイト思ヒマス、ドウモ一寸私ノ
見タ所ニハソコガ分リ兼ねマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御示ニナツタ例ニ於テ、道
路ト認定致シマシテモ、市長ガ愈、之ヲ新設スルト云フ場
合——今ノ新設ト云フノハ、必ズシモ今マデ原野デアツタ所
ニ道路ヲ造ルト云フノミデハナク、廣イ意味ヲ含マシテ居ル
積リデアリマシテ、サウ云フヤウナ場合ニハ、更ニソレト、手
續ヲシナケレバナラス、市長ハ矢張阿部伯爵ニ交渉シテ、之
ヲ愈、今度ハ公共用ノ道路トシテ、市道トシテ認メテモ宜シ
イカドウカ承認ヲ經ルカ、然ラズンバ所有權ヲソレトノ方
法ヲ獲得シテ、然ル後市道トシテヤテ行カネバナラヌト思
フノデアリマス

○大口喜六君 サウスルト此法案ニハ例モ規定ハ無イガ、
民法ノ規定其他ニ依テサウ云フ風ニ行フ、斯ウ云フコトニ
ナルノデスカ、唯今ノ地主ニ交渉スルト云フノハ、本法ニ依
ラズシテ民法等ノ規定ニ依ル、斯ウ云フ意味ニナルノデスカ
○内務書記官(佐上信一君) 唯今ノ説明ニ附加ヘテ置キ

マス、二十條デ新設ト申シマスノハ、新ニ道路ヲ造ラウト致
シマス場合ト、在來他ノ目的ニ供セラレテ居リマシタ道路
ヲ買入レテ、設備ノ儘公衆交通ノ用ニ供スル場合モ施設
ト申シマスノデ、隨テ其場合ニ於キマシテハ、矢張民法ノ適
用解除ハアリマセヌカラ、民法ノ規定ニ依テソレトノ手續
ヲスルコトニナッテ居リマス、其義務ガ二十四條ニ規定シテ
アリマス

○大口喜六君 解リマシタ

○委員長代理(磯部尙君) 第二章ノ逐條審議ハマダ終
ラヌコトニ致シマシテ、明後日午前十時カラ續行致シマス、
是ニテ散會致シマス

午後四時二分散會

大正八年二月十七日印刷

大正八年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局